

ながさかコミュネット

～長坂ふれあいのまちだより～

vol.
38



発行日 2022年 3月
発行元
長坂ふれあいのまちづくり協議会
〒651-2113
神戸市西区伊川谷町有瀬字栗林603-2
電話 078-976-9373



長坂ふれまちの ホームページができました

<https://nagasaka-furemachi.com>

各部屋の
予約状況が
確認できる

2022年3月1日にホームページを開設しました。
多くの方にご利用いただけるよう内容の
充実を図ってまいります。

- 施設の部屋の予約状況が確認できます。
- イベント予定のお知らせと活動状況を
タイムリーに見て頂けます。

活動報告



スマホでもご覧いただけます。

ながさかふれ協のホームページは
スマートフォンにも対応しています。



施設の写真



地域・大学連携で防災活動をすすめています

2019年に実施した防災プログラムを契機として、長坂地域ふれあいのまちづくり協議会与神戸学院大学（ボランティア活動支援室）の連携活動がすすんでいます。

地域住民と学生による、実際の災害を想定した「避難所運営ゲーム」や非常食の試食会、防災講義などを行いました。

防災情報誌“いっせーのせ”発行始まる

今年、住民と若者（学生）双方の視点で、顔の見える「防災情報誌」発行をめざして検討してきました。学生スタッフのサポートもあり、リモート会議や対面会議を重ねて地域と大学をつなぐ防災情報誌「いっせーのせ」発刊となりました。

長坂地域のハザードマップ作製（改訂）に向けたワークショップ開催や、地域防災訓練への学生の参加など、お互い顔の見える関係も徐々にすすんでいます。

これからも地域の防災力の強化と、学生・大学を含めた地域コミュニティ形成へ、防災情報誌をはじめ地域、大学連携の活動を継続していきます。



高齢化がすすむ長坂地域ですが、地域には広大な大学キャンパスがあり、地域と学生や大学の協力があれば災害時には大きな力となるでしょう。

その他として、例年通り3回の活動を行いました。

ブロック防災訓練

7月、消防団指導による放水、消火訓練などブロック防災訓練を実施。ジュニアチームの家族ぐるみの参加、大学生などを含めて42名が参加しました。

諏訪清二先生の講義では「長坂地域は危険個所が少なく、災害時は避難所に行くより在宅避難の方がベター。そのために飲料水や食料など『ローリングストック』が大事」と指摘がありました。



▲ブロック防災訓練

市民防災リーダー研修

11月には市民防災リーダー研修を実施、地域自治会役員や生活会、ふれあいのまちづくり協議会などから10名が参加しました。



▲ロープの結び方

総合防災訓練

2月27日、長坂小学校で予定していた総合防災訓練は、新型コロナウイルス感染予防のため、規模を縮小して長坂地域福祉センターで実施しました。

第11回長坂ふれまちグラウンドゴルフ大会開催

11月28日長坂小学校運動場において新型コロナウイルスの不安はありながらも2年ぶりに開催されました。

当日は晩秋の晴天に恵まれて、当地区各グラウンドゴルフ愛好者グループをはじめ63名のご参加をいただきました。久保委員長から開会の挨拶、北大会実行責任者からルール説明の後、熱戦の火ぶたが切られました。

小学校運動場をAコート・Bコート各8ホールずつ2面に分けてプレイしてもらい、最少打数で競っていただきました。

結果、優勝 山本次雄様（ゆうゆうクラブ）、準優勝 片桐輝夫様（ネオコーポ緑樹会）、3位 高見重夫様（ネオコーポ緑樹会）、4位 石谷裕様（漆山寿会）、5位 田淵節子様（うるわしGGC）となりました。競技終了後、賞品の授与が行われ閉会しました。

大会の運営にご協力を頂いた皆様に大変感謝申し上げます。令和4年度の大会にも皆様是非引き続きご参加いただきますようお願い申し上げます。



▲優勝者 山本様



▲開会式風景



▲ホールインワンを狙う

長坂ジュニアチーム新規隊員募集

皆さん、長坂ジュニアチームをご存じですか？

長坂小学校の4年生～6年生の人に、防災について学んでもらい、ボランティア活動の場を提供する団体です。長坂ふれあいのまちづくり協議会が中心になって活動しています。

今年度も昨年同様コロナ禍の為に活動は制限されました。が、コープデイズの協力を得てがんばった赤い羽根共同募金運動の取組が、社会福祉の向上に尽くしたとして、県知事から表彰されました。発足当初から続けてきた取組に対して、これまでも、県の共同募金会から表彰されています。西区善行青少年としても認められています。興味のある人はぜひ担任の先生に申し出て下さい。

活動は年に10回程度で、週末です。費用はいりません。楽しく活動しましょう。



今年度の活動報告

6月19日 防災士による防災学習

風水害に遭遇した時の対処方法を、クイズを交えながら学びました。修了書を頂きました。

7月25日 ブロック防災訓練

消火訓練と消防ポンプ放水訓練の後、災害時の避難の仕方を学習しました。

8月10日 なごみの会

地域の高齢者の方とジュニアチームの先輩と一緒にゲームをして遊びました。

11月14日 伊川流域ウォーキング

地域の人と一緒に伊川を散策しました。

11月27日 赤い羽根共同募金運動と芋掘り

コープデイズで募金運動をした後、近くの畑で芋掘りをしました。

12月5日 伊川クリーン作戦

地域の人と一緒に伊川でごみ拾いをしました。

3月26日 入卒隊式〈予定〉

卒隊される方に卒隊証と記念品をお渡しする予定です。



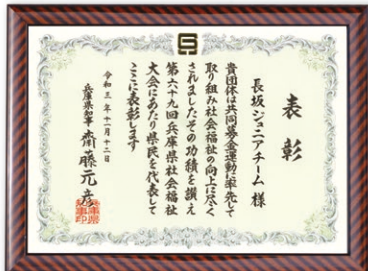
▲防災学習



▲ブロック防災訓練



▲赤い羽根共同募金運動



▲県知事からの表彰状

長坂ふれあいのまちづくり協議会をご存知ですか？

第7回 弁天こども園

弁天こども園は、昭和47年に弁天保育園として設立され、平成29年度から幼保連携型認定弁天こども園として認可されました。

【子どもは地域の財産である】という思いで地域の漆山自治会が母体となり、昨年で創立50周年を迎えることができました。家庭的な雰囲気の中で、子ども達が主体的に遊び・学べるよう一人ひとりの個性・能力・心を大切に丁寧な保育を行い、現在100名以上の子どもが在籍しています。



広い園庭でのびのび遊びながら『ちびっこ農園』で食育活動を楽しんだり、英語・体育・音楽・絵画あそびでは、講師の先生と一緒に様々な遊びを楽しんでいます。

令和3年2月には神戸市の推薦を受けて、天皇陛下より御下賜金(ごかしきん)が下賜されました。今後も地域の皆さまに愛される弁天こども園を目指していきたいと思います。

<http://www.benten.ed.jp>

長坂校区の自治会、地域福祉に取り組む各種団体の代表によって構成、運営されています。ここで、構成団体の活動を紹介してまいります。

子育て支援 (園庭開放)

- ◆毎週 火曜・金曜
- ◆10:00~11:30
- ◆雨天中止



長坂いきいき仕事塾



生きがいくくりや仲間づくりを目的とした仕事塾も、8年目となりました。

プリザーブドフラワーを使って!

10/19 (火)

クラシカルプリザとスワッグ

久保由美子先生のご指導のもと、プリザーブドフラワーを使ってクラシカルプリザとスワッグを作りました。きれいなバラや細かい材料を使って、楽しい作品作りでした。華やかな作品が二つも出来上がり、みなさん満足されたようでした。



12/21 (火)

お正月の寄せ植え

造園業の石谷好孝さんを講師に招き、お正月の寄せ植えを作りました。3回目なので、受講者の方々も、松や笹、南天、葉牡丹等を手際よく並べて、苔や寒水石で綺麗に仕上げました。最後に小さな亀を置き、めでたいお正月の寄せ植えが出来上がりました。



2/15 (火)

はまぐりのお雛さま

講師の白井博美先生に、はまぐりの殻で作るお雛さまを教えてくださいました。小さなパーツを、はまぐりに貼り付けていくのは、中々大変でした。一人一人の好みと感性で、可愛いお雛さまが出来上がりました。3月の雛祭りに是非飾って下さい。



福祉センターにWi-Fiを設置しました

● 詳細は管理人にお尋ねください ●



ながさかコミュネット

vol. 38

施設のご利用は予約が必要です

受付時間内に当センターに電話をして、会議室等が利用できるか確認して下さい。申込みの際は利用申込書に記入が必要です。

■ 施設利用の受付時間と曜日

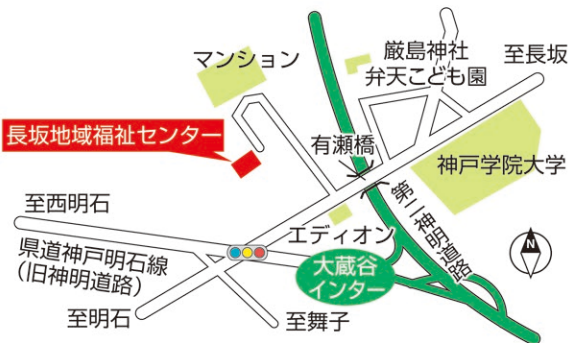
受付時間：9時～13時
月曜日、木曜日、土曜日

■ 施設の利用時間と曜日

利用時間：9時～21時
休館日：毎週火曜日、祝日、8/13～15、12/28～1/5
施設は、休館日を除いて毎日ご利用いただけます。

※受付時間外にご利用の場合は、電話予約確認後、受付時間内に当センターにて、利用申込書にご記入いただき、施設の「カギ」を管理者から借りて下さい。

長坂地域福祉センター



■ 運営協力金

施設	午前(9時～12時)	午後(13時～17時)	夜間(18時～21時)
地域福祉活動コーナー	800円	1,000円	1,200円
洋室	400円	500円	600円
会議室	400円	500円	600円
台所*	200円	300円	400円
駐車場	300円	300円	300円

※終日(午前、午後及び夜間)のご利用の場合は、各時間帯の合算額となります。

※駐車台数に限りがございますので、満車の場合はご理解をお願い致します。

*台所を使用される場合は、台所使用料が必要となります。

長坂地域福祉センター ☎ (078) 976-9373 (管理人: 杉本)